

環境調査結果のお知らせ

平成22年5月28日
中央漁業指導所・水産試験場

平成22年5月28日午前10時に浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温と塩分

水温は19.9~21.5℃、塩分は12.54~31.76でした。水温は3℃程度上昇しており、20℃を超えていました。塩分は、降雨の影響を受けた前回調査よりは上昇していましたが、表層~1mが10台にまで低下していました。

溶存酸素

溶存酸素計が不調のため欠測としました。

プランクトン

透明度は1.8mで前回調査よりも低下していましたが、プランクトンの現存量は少なく、河川水の濁りが原因と考えられました。検鏡の結果、ケイ藻類が優占種であり、その他、ラフィド藻のヘテロシグマ・アカシオ、渦鞭毛藻のジャイロディニウム・ドミナンス等が確認されました。出現細胞数は、ヘテロシグマ・アカシオが0~10cells/ml、ジャイロディニウム・ドミナンスが0~5cells/mlで、両種とも低密度でした。ただ、ヘテロシグマ類は、浦戸湾で毎年春先から初夏に赤潮を形成していますので注意が必要です。その他、特に危険な有害プランクトンは確認されませんでした。

海水温の上昇と降雨による環境変化で、赤潮が発生しやすい時期です。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

平成22年5月28日の観測結果(高知市横浜 水深:2.9m 透明度:1.8m)

	今回調査結果			前回の結果(2010.4.27)		
	水温(℃)	塩分	溶存酸素	水温(℃)	塩分	溶存酸素
0m	19.9	12.54	-	16.9	9.89	-
1m	20.0	14.70	-	17.0	11.79	-
2m	21.4	29.60	-	17.2	13.63	-
底層	21.5	31.76	-	18.5	22.98	-

プランクトン

		ヘテロシグマ・アカシオ	ジャイロディニウム・ドミナンス	プロロセントラム・マイカンス	その他
横浜岸壁	0m	0	0	0	ケイ藻類
	2m	10	5	1	

以上